

取り扱い説明書

DAYTONA[®]

91383①/②

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

キャリパーピストン 脱着ツール	適応車種	商品 NO.
	汎用	91383

この度はデイトナ「キャリパーピストン脱着ツール」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特徴〉

- ブレーキダストによりキャリパーピストンの動きが渋くなった場合のピストンの洗浄や、ピストンシール交換時のピストン抜き取り作業の使用に最適。
- 片押し・対向ピストンキャリパーのピストン内径φ16.5～37mmの脱着が可能。

〈商品内容〉

No.	パーツ名	サイズ (mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ (mm)	数量
①	本体		1	②	アジャストスクリュー		1

[使用上の注意]

⚠注意

- ②アジャストスクリューは、①本体グリップ部がスプリングにより閉じる方向に働くトルクを抑えるものであり、固定目的ではなくストッパーとして使用してください。②アジャストスクリューは、過度な締め付けによりネジ山を損傷する恐れがあります。

⚠注意

- 一部の車輛でキャリパーピストン内部に樹脂が埋め込まれているものがあります。取り外し可能なものは樹脂を抜いて使用してください。樹脂が取り外し不可能なものには使用できません。

⚠注意

- ご使用の際には、①本体の先端突起部分が全てキャリパーピストン内部に入った状態で①本体にトルクを掛けてください。ピストン先端付近に強いトルクを掛けますと、ピストン変形の原因となります。

⚠注意

- 車輛によりキャリパーピストンの材質が樹脂製やアルミ製のものがあります。そのような場合、①本体グリップ部を強く握り過ぎるとピストンが変形し抜けにくくなったり、不具合の原因となる恐れがあります。

⚠注意

- 対向ピストンキャリパーに使用する場合、ピストンを抜き取ることができない場合があります。また、車種によりキャリパーを分解する必要があります。

[その他の注意]

- この商品は、予告なしに仕様または価格を変更する場合があります。予めご了承ください。

■使用手順■

*ブレーキキャリパーの分解及び各部品の交換・メンテナンス・エア抜き作業については車種により異なりますので、車種のサービスマニュアルを参考に行ってください。ここでは、この商品を使用したキャリパーピストンの脱着方法のみ記載させていただきます。

1. ブレーキキャリパーよりブレーキパッドを取り外します。
2. ブレーキキャリパーのピストン内に①本体の先端突起部分をできるだけ奥まで入れます。
3. ①本体のグリップを軽く握り、その状態で②アジャストスクリューを止まるところまで締め込みます。
4. ブレーキキャリパーを片手で持ち、ピストン内で滑って空回りしない程度に①本体のグリップを握り、ピストン自体を左右に振りながら徐々に引き抜きます。

■使用例■

